

令和5年度 第2回 学校運営協議会 議事録

校名	府立富田林高等学校 府立富田林中学校
校長名	高等学校長 田中 肇 中学校長 大門 和喜

開催日時	令和5年11月30日(木) 15:00 ~ 17:00
開催場所	府立富田林中学校・高等学校 SSラボ
出席者(委員)	津田会長、大谷委員、駄場中委員、楠本委員、笠原委員、岡田委員
出席者(学校)	田中高校校長、大門中学校長、國近高校教頭、田中(事務局長)
傍聴者	なし
協議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・総合的な学習の時間「探究」全国発表について ・校則の見直しについて ・オンラインによる学びの保障について ・R6年度コースに応じた教育課程の運用について
備考	

議題等(次第順)	
<p>○協議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校則の見直しについて (生活指導部より) ・R6年度コースに応じた教育課程の運用について(学力向上委員会より) ・オンラインによる学びの保障について(高校校長より) ・フリースクール(トウルーカラーズ)と高校の協定について <p>○報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合的な学習の時間「探究」 全国発表(鳥取県)について 	
協議内容・承認事項等(意見の概要)	
<p>・校則について 高校 バイクの免許禁止、アルバイト原則禁止も文面から削除する。 入学 名札の着用、携帯電話の使用について、現状に合わせて変更する予定。 ・R6年度コースに応じた教育課程の運用について(GEコースの人数増設について) 生徒は、環境に影響されやすい。合格実績を上げていく上で、理解できる。実情に即した指導(授業、考査等)を行っていくのはよいことである。一方で、GEコース、標準コースに一度ルールに乗ったらコース変更は難しいのか？あとから伸びる子もいるので、柔軟に対応できないか。 ・オンラインによる学びの保障について 別室、トウルーカラーズ内でのオンライン授業も進めていくのは良いこと。必ずしも学校に来ることが必要な時代ではない。学校に行かなくても世間で活躍している人はいっぱいいる。個性を尊重する時代になっていくのではないか。そういう時代において学校に来る意味について考えていかなければならない。 ・総合的な学習の時間「探究」 全国発表について 地域学校協働活動で、教員の働き方改革のモデルにもなっている。この協議会の中から大谷委員も同伴していただく。</p>	

次回の会議日程	
日時	2月21日(水) 15:00~17:00
会場	府立富田林中学校・高等学校 SSラボ(予定)